

投資事業評価調書（新規）

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 市川和幸 (一宮大祐)	内線	4459 (4465)
事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	1.5億円
		通常砂防事業 きりたにがわ 桐谷川	佐用郡佐用町 にしとくさ 西徳久	内用地補償費	0.1億円
所在地				着手予定 年 度	完成予定 年 度
佐用郡佐用町西徳久				H25	H27
事業目的			事業内容		
<p>土石流対策</p> <p>当溪流は土石流危険溪流に該当し、溪岸の浸食が進むなど、土石流発生危険性が高まっている。このため、えん堤の設置により、土砂災害から人家、県道等を保全し、地域の安全・安心な暮らしを守る。</p>			<p>・砂防えん堤工 1基 (H = 8.0m, L = 55.0m)</p> <p>[負担割合 国:1/2、県:1/2]</p>		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性 〔流域の状況〕	<ul style="list-style-type: none"> ・(二)千種川に流入する土石流危険溪流 ・近年の降雨により溪岸の浸食が進み、多数の転石(0.6~1.2m)も存在しているなど、流域の荒廃が進行している。 ・溪床には土砂が厚く堆積し、多量の土砂が流出する可能性があり、土砂災害の危険性が高い。 				
〔保全対象等の状況〕	<ul style="list-style-type: none"> ・土石流が発生した場合の氾濫面積は約2ha(長さ200m、最大幅200m程度)に及ぶ。 ・<u>人家10戸、県道穴栗下徳久線(緊急輸送路、避難路)</u> 				
(2)有効性・効率性 〔効果〕	<ul style="list-style-type: none"> ・警戒避難体制の整備に加え、ハード整備による土砂災害対策の充実を図り、地域の安全・安心な暮らしの確保に大きな効果がある。 				
〔事業執行環境〕	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺道路の利用に地元の理解が得られており、またえん堤設置位置付近に広い作業ヤードを確保することができることから、円滑な事業執行が可能である。 				
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・県道からの視認性を考慮し化粧型枠を採用するとともに、掘削法面の緑化を図るなど環境保全に努める。 				
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・保全人家及び県道等の保全を図る必要があることから、早期着手に対する地元要望が強い。 <p>以上より、H25年度に事業着手し早急な対策が必要である。</p>				

きりたにがわ
桐谷川
[佐用町]



計画概略図
縮尺 1 : 4 , 0 0 0

